

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月01日

計画の名称	北広島町公共下水道（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～令和02年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	北広島町												
計画の目標	千代田浄化センターの流入数量が年々増加しているため、現在の処理能力4,930m <sup>3</sup> /日を7,430m <sup>3</sup> /日へ増設し、良好な水環境の保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	600	A	600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	千代田浄化センターの処理能力を4,930m <sup>3</sup> /日（H31当初）から7,430m <sup>3</sup> /日（R2末）に向上する。			
	処理場の汚水処理能力	4930m <sup>3</sup> /日	m <sup>3</sup> /日	7430m <sup>3</sup> /日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北広島町	直接	北広島町	終末処理場	新設	千代田浄化センター(水質保全)	水処理施設増設(反応タンク等)	北広島町						600		-
											小計						600		
											合計						600		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 北広島町・維持管理業者	事後評価の実施時期 令和3年3月31日
	公表の方法 北広島町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	千代田浄化センターの流入数量が年々増加している、現在の処理能力4,930m <sup>3</sup> /日を計画目標値以上に増設し、良好な水環境の保全を図り目標は達成している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	下水道施設の機能を確保するため、予防保全に努め計画的な修繕、改築を行うことで機能確保及びライフサイクルコストの縮減を図る必要がある。
特記事項（今後の方針等）	
今後の社会情勢の変化に対応し、下水道施設の整備に取り組み、住民生活に支障が生じない様、インフラ整備に取り組む必要がある。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	m3/日	
	最終 目標値	7430m3/日
	最終 実績値	7430m3/日